

2009年度 第3四半期  
決算説明会

2010年1月29日  
東京ガス株式会社



# 決算概況



## 2009年度 第3四半期決算



### 減収増益決算（対前期実績）

- ガス販売量：10～12月は気温・景気回復の影響等で、家庭用・工業用で減少幅が縮小、卸は増加
- 売上高：原油価格低下・円高・ガス販売量減に伴い減少
- 営業利益：原材料費減に伴い増益

	2009年度 第3四半期	2008年度 第3四半期	増減
都市ガス販売量（45MJ/m <sup>3</sup> ）	9,434百万m <sup>3</sup>	10,055百万m <sup>3</sup>	▲621百万m <sup>3</sup>
売上高	9,653億円	11,613億円	▲1,960億円
営業利益	435億円	▲139億円	+574億円
経常利益	473億円	▲180億円	+653億円
当期純利益	316億円	▲73億円	+389億円

（スライドタイムラグ・個別）	+121億円	▲537億円	+658億円
----------------	--------	--------	--------

経済フレーム	原油価格(\$/bbl)	為替(円/\$)	平均気温
FY09 3Q	66.46	93.61	19.5
FY08 3Q	105.07	102.92	19.4

## 2009年度 業績見通し



増収増益見通し：対前回(10/28)見通し

➤ガス販売量：家庭用・工業用・卸を上方修正

➤売上高：ガス販売量増により上方修正

➤営業利益：ガス粗利増・固定費削減・連結子会社利益増で上方修正

	今回見通し	10/28見通し	増減	08年度実績
都市ガス販売量 (45MJ/m <sup>3</sup> )	13,566百万m <sup>3</sup>	13,498百万m <sup>3</sup>	+68百万m <sup>3</sup>	13,942百万m <sup>3</sup>
売上高	14,100億円	14,070億円	+30億円	16,601億円
営業利益	840億円	720億円	+120億円	652億円
経常利益	840億円	720億円	+120億円	583億円
当期純利益	550億円	480億円	+70億円	417億円

(スライド・個別)	+62億円	+27億円	+35億円	▲318億円
-----------	-------	-------	-------	--------

第4Qの原油価格・為替レート変動の収支影響感度

(通期・個別)

	粗利(億円)
(+)1\$/bbl	▲2
(+)1円/\$	▲8

経済フレーム ※2010年1月以降 1バレル=\$80、1\$=90円

	原油価格(\$/bbl)	為替(円/\$)
FY09	69.85	92.71
FY08	90.52	100.71

3

# 事業概況



## セグメント別売上高・営業損益

(億円)

	売上高			営業利益		
	FY09 第3Q	FY08 第3Q	差異	FY09 第3Q	FY08 第3Q	差異
ガス	7,039	8,658	(▲1,619)	731	185	(+546)
ガス器具	891	915	(▲24)	31	34	(▲3)
受注工事	293	319	(▲26)	▲12	▲14	(+2)
不動産賃貸	253	268	(▲15)	59	70	(▲11)
その他	2,207	2,670	(▲463)	94	78	(+16)
合計	10,684	12,832	(▲2,148)	905	354	(+551)
消去又は全社	▲1,030	▲1,218	( - )	▲469	▲494	( - )
連結	9,653	11,613	(▲1,960)	435	▲139	(+574)

(注) ( ) 内は前年同期増減

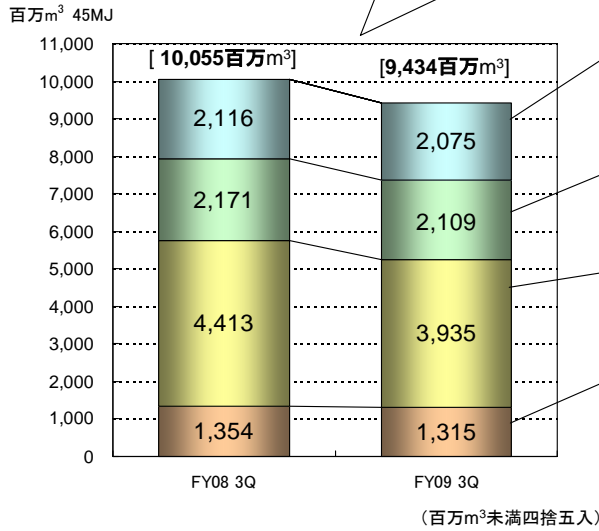
セグメント別の売上高には事業間の内部取引を含んでおり、営業利益には、配賦不能営業費用を含んでおりません。

5

# 【ガスセグメント】販売量実績



対前期比 ▲6.2% (▲621百万m<sup>3</sup>)  
 [内大口供給 ▲8.7% (▲467百万m<sup>3</sup>)]



## FY08 3Q → FY09 3Q 増減要因

**家庭用 ▲ 1.9% (▲ 41百万m<sup>3</sup>)**  
 ・第1四半期高気温での給湯需要減等により減少

**業務用 ▲ 2.9% (▲ 62百万m<sup>3</sup>)**  
 ・景気影響による稼働減

**工業用 ▲ 10.8% (▲ 478百万m<sup>3</sup>)**  
 ・景気低迷による稼働減

**卸供給 ▲ 2.9% (▲ 39百万m<sup>3</sup>)**  
 ・景気低迷による供給先事業者の需要減

### 需要家件数 (万件)

FY09 3Q	FY08 3Q	増減	率
1,059	1,045	14	+1.3%

## 【ガスセグメント】家庭用ガス販売量



2,075百万m<sup>3</sup> (▲ 41百万m<sup>3</sup> ▲1.9%)

- ・ お客さま件数の増加 +19百万m<sup>3</sup> (+0.9%)
- ・ 4-6月高気温影響等による給湯需要の減少 ▲23百万m<sup>3</sup> (▲1.1%)
- ・ その他差異 (省エネ・節約傾向) ▲37百万m<sup>3</sup> (▲1.7%)

気温月別表

	FY09	FY08	差異
4月	15.7	14.7	1.0
5月	20.1	18.5	1.6
6月	22.5	21.3	1.2
7月	26.3	27.0	▲0.7
8月	26.6	26.8	▲0.2
9月	23.0	24.4	▲1.4
10月	19.0	19.3	▲0.3
11月	13.5	13.1	0.4
12月	9.0	9.8	▲0.8
平均	19.5	19.4	0.1

	FY09 3Q	FY08 3Q	増減
新設件数(千件/個別)	128	140	▲12
需要家件数(千件)	10,593	10,456	+137

1件あたり販売量 (m <sup>3</sup> /件・月)	FY09 3Q	FY08 3Q	増減
	25.72	26.47	▲0.75



## 【ガスセグメント】業務用・卸ガス販売量



### 業務用ガス販売量

2,109 百万m<sup>3</sup> (▲ 62 百万m<sup>3</sup> ▲ 2.9%)

- ・ 気温影響による空調需要の減 ▲ 5百万m<sup>3</sup> (▲0.2%)
- ・ 景気影響による稼働減他 ▲ 57百万m<sup>3</sup> (▲2.7%)

### 卸ガス販売量

1,315 百万m<sup>3</sup> (▲ 39 百万m<sup>3</sup> ▲ 2.9%)

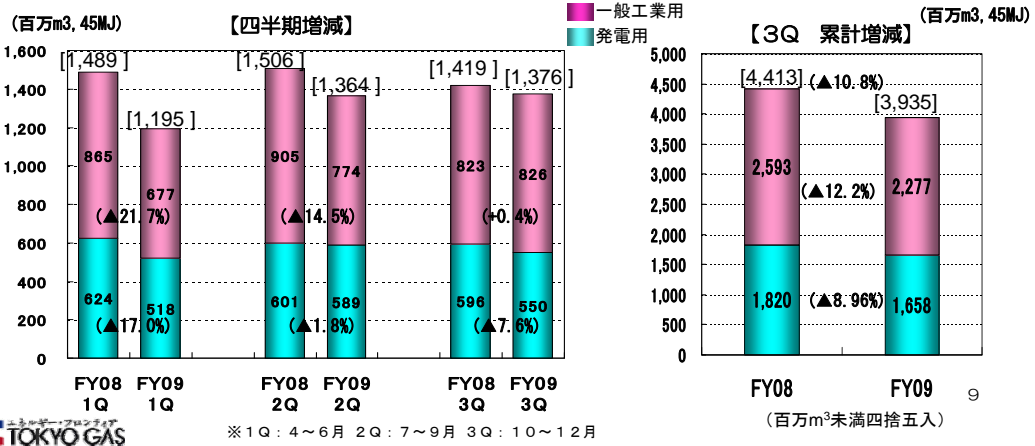
- ・ 一般ガス事業者向け ▲ 38百万m<sup>3</sup> (▲2.8%)
- ・ 大口ガス事業者向け ▲ 1百万m<sup>3</sup> (▲0.1%)

# 【ガスセグメント】工業用ガス販売量

3,935 百万m<sup>3</sup> (▲ 478 百万m<sup>3</sup> ▲10.8%)



<ul style="list-style-type: none"> <li>一般工業用 (発電専用以外)</li> </ul>	(1Q) ▲188百万m <sup>3</sup> (▲21.7%) (2Q) ▲131百万m <sup>3</sup> (▲14.5%) (3Q) + 3百万m <sup>3</sup> (+0.4%)	3Qは既存大口顧客の稼働回復等により 対前年同期比プラス
<ul style="list-style-type: none"> <li>発電専用</li> </ul>	(1Q) ▲106百万m <sup>3</sup> (▲17.0%) (2Q) ▲11百万m <sup>3</sup> (▲1.8%) (3Q) ▲45百万m <sup>3</sup> (▲7.6%)	既存発電顧客の定修等による稼働減により 3Qは対前年同期比マイナス



## 【非ガスセグメント】



### ガス器具

- ・減収減益：売上高 891億円（▲24億円） 営業利益 31億円（▲3億円）
- ・新設件数減少・節約傾向に伴う売上減、利益減

### 受注工事

- ・減収・赤字幅縮小：売上高 293億円（▲26億円） 営業利益▲12億円（+2億円）
- ・新設件数減少に伴う売上減

### 不動産賃貸

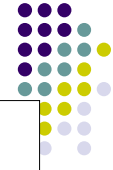
- ・減収減益：売上高 253億円（▲15億円） 営業利益 59億円（▲11億円）
- ・本社ビル浜松町集約に伴う新宿パークタワー賃料収入減

### その他セグメント

- ・減収増益：売上高 2,207億円（▲463億円） 営業利益 94億円（+16億円）
- I社サービス：LNG販売/エネルギーサービス事業の原料・燃料費減に伴う利益増
- 電力：燃料単価減による利益増
- 船舶：7番船就航に伴う減価償却費増による利益減

（ ）内数値は対前年同期比 10

# 2009年度 第3四半期 経常利益分析



(対前期実績)

FY08 3Q実績  
▲180億円

FY09 3Q実績  
+ 473億円

差異  
+ 653億円

TG個別  
+ 585億円

連結子会社  
+ 70億円

連結調整  
▲2億円

ガス粗利の改善 +670億円  
 ・ガス販売量減・数量構成差 ▲86億円  
 ・スライド差改善 +658億円  
 ・その他 +98億円

営業費用の増加 ▲136億円  
 ・諸経費増 ▲33億円  
 (内戦略経費) 電化対抗▲24億円  
 ライフバル▲12億円  
 ・年金数理差異による退職手当 ▲73億円  
 増等による諸給与増  
 ・減価償却費(中央幹線I期等)等 ▲29億円

営雑・附帯収支増 +20億円

営業外収支の改善 +32億円

(増益) 在外子会社での為替差益増、  
 油価低下による各種エネルギー事業の原料・燃料費減  
 (減益) タンカー減価償却費増、建物賃貸料収入減



※符号は利益の貢献に対して表示

# 2009年度 通期見通し



## セグメント別売上高・営業損益見通し



(億円)

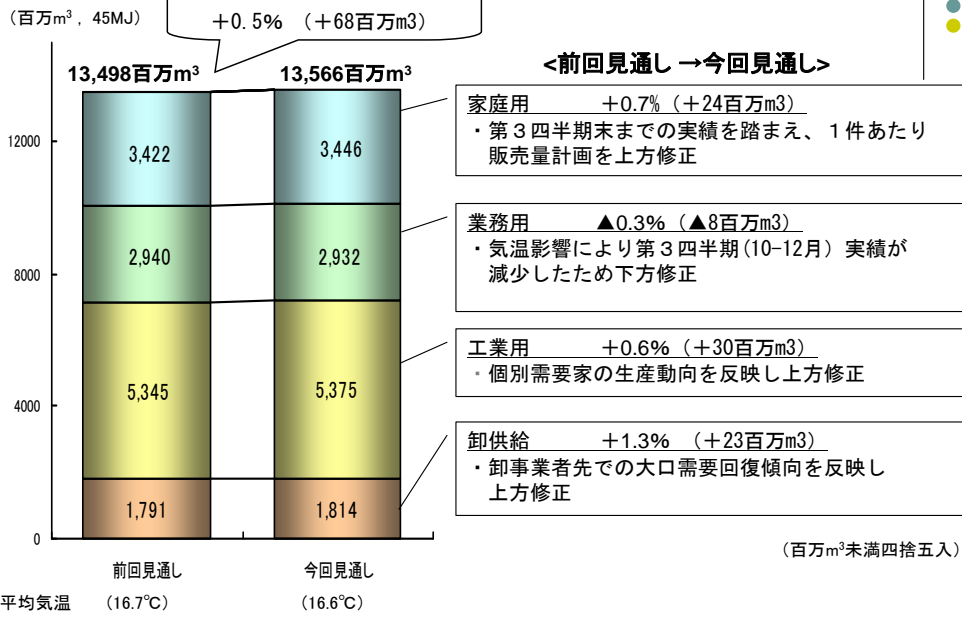
	売上高				営業利益			
	今回	前回 (10/28)	増減	08 年度	今回	前回 (10/28)	増減	08 年度
ガス	10,395	10,388	( +7)	12,575	1,364	1,300	(+64)	1,108
ガス器具	1,286	1,265	(+21)	1,223	12	0	(+12)	20
受注工事	449	468	(▲19)	490	▲13	▲11	( ▲2)	▲10
不動産賃貸	339	337	( +2)	356	72	67	( +5)	74
その他	3,058	3,039	(+19)	3,637	152	135	(+17)	134
消去又は 全社	▲1,427	▲1,427	( - )	▲1,682	▲747	▲771	( - )	▲675
連結	14,100	14,070	(+30)	16,601	840	720	(+120)	652

(注) ( ) 内は対前回見通し増減

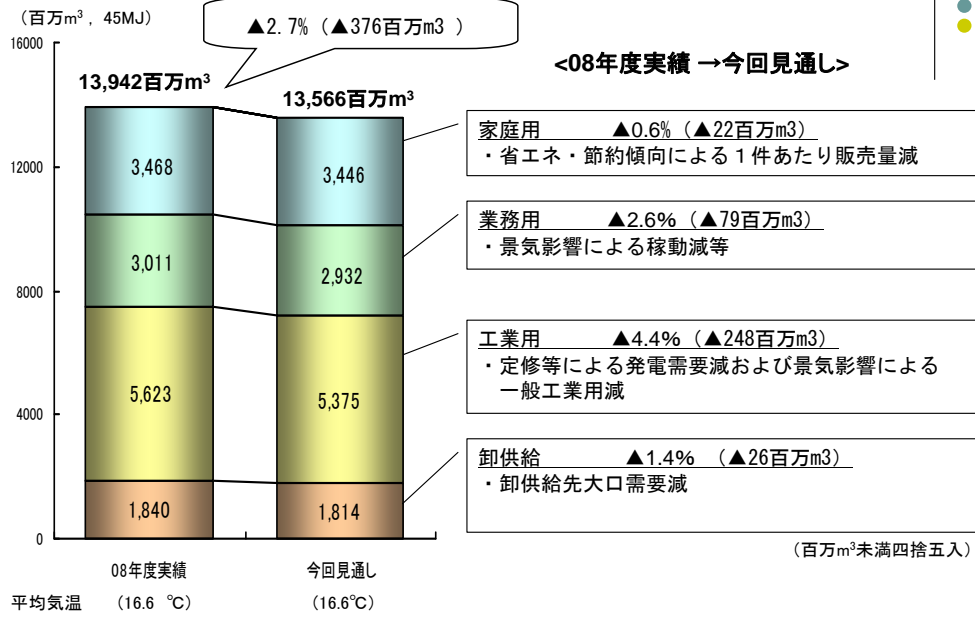
セグメント別の売上高には事業間の内部取引を含んでおり、営業利益には、配賦不能営業費用を含んでおりません。

13

# ガス販売量見通し（対 前回見通し）



# ガス販売量見通し（対 08年度実績）

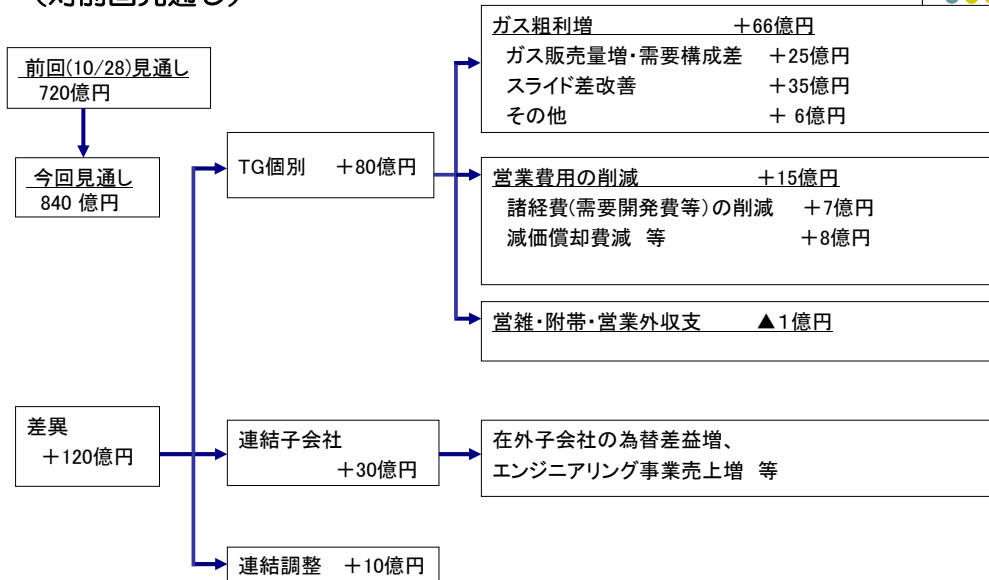




# 2009年度通期 経常利益分析



(対前回見通し)



※符号は利益の貢献に対して表示

16

# 東京ガス株式会社

## ＜見通しに関する注意事項＞

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的  
事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られ  
た東京ガスの経営者の判断に基づいております。  
実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうるこ  
とをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、原油価  
格の動向、気温の変動、円ドルの為替相場、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東  
京ガスの対応等があります。

